



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月6日

上場会社名 日本紙パルプ商事株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8032 URL <https://www.kamipa.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 昭彦
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員管理本部本部長 (氏名) 藤井 賢一郎 (TEL) 03(3534)8522
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	133,918	4.7	2,712	13.3	2,594	△3.7	2,065	35.3
2019年3月期第1四半期	127,903	4.6	2,393	4.9	2,693	7.9	1,526	△40.5

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 1,129百万円(82.3%) 2019年3月期第1四半期 620百万円(△85.7%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2020年3月期第1四半期	146	37	145	65
2019年3月期第1四半期	108	30	107	68

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	351,575		87,286		23.3	
2019年3月期	349,656		94,745		24.8	

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 81,892百万円 2019年3月期 86,575百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2019年3月期	—	55.00	—	55.00	110.00	
2020年3月期	—					
2020年3月期(予想)		55.00	—	55.00	110.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	560,000	4.6	13,300	23.1	13,000	20.9	7,500	93.7	532	18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 - 社(社名) 、除外 - 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	15,021,551株	2019年3月期	15,021,551株
2020年3月期1Q	901,160株	2019年3月期	928,575株
2020年3月期1Q	14,107,129株	2019年3月期1Q	14,093,807株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は売上高133,918百万円(前年同期比4.7%増)、営業利益2,712百万円(同13.3%増)、経常利益2,594百万円(同3.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益2,065百万円(同35.3%増)となりました。

当第1四半期連結累計期間の業績をセグメント別にみると次のとおりです。

「国内卸売」

売上高は、紙・板紙の販売数量は天候不良などによる需要減少がみられたものの、販売価格の修正により前年同期比1.6%増の72,576百万円となりました。経常利益は、洋紙・板紙の価格修正が浸透したことにより7.7%増の1,246百万円となりました。

「海外卸売」

前第4四半期連結会計期間に連結の範囲に加わったSpicers Paper (Malaysia) Sdn. Bhd. (現OVOL Malaysia Sdn. Bhd.)及びSpicers Paper (Singapore) Pte Ltd (現OVOL Singapore Pte. Ltd.)の業績が反映されていることや、北米事業での販売伸長等により、売上高は前年同期比11.2%増の45,532百万円となりました。一方利益面では、支払利息の増加及び為替差損の計上等により70百万円の経常損失(前年同四半期連結累計期間は769百万円の経常利益)となりました。

「製紙及び加工」

売上高は段ボール加工事業の販売数量増加等により、前年同期比6.2%増の6,392百万円となりました。また経常利益は、板紙製造事業における原料古紙価格が低位安定したこと及び段ボール原紙の販売が好調に推移したことにより、30.3%増の1,443百万円となりました。

「資源及び環境」

中国における古紙や廃プラスチック等の廃棄物輸入規制の継続実施により古紙の需給が緩み、供給が大幅に増加したことにより国内向けおよび輸出価格が下落し、売上高は前年同期比7.6%減の8,111百万円、経常利益は78.4%減の55百万円となりました。

「不動産賃貸」

2018年7月から稼働したOVOL日本橋ビルと2019年4月に稼働したOVOL京都駅前ビルからの賃貸料収入が増加したことにより、売上高は前年同期比83.5%増の1,307百万円となりました。経常利益は、OVOL日本橋ビル、OVOL京都駅前ビルの減価償却費や管理費用などが増加したものの、賃貸料収入の大幅な増加により215.1%増の416百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、投資有価証券の時価評価による減少や売上債権及び棚卸資産の減少、一部の在外子会社においてIFRS第16号「リース」を適用したことに伴う有形固定資産の増加等により、前連結会計年度末に比べて1,919百万円増加し、351,575百万円となりました。

総負債は、仕入債務や固定資産の取得に係る未払金の減少、コマーシャル・ペーパーの発行及び一部の在外子会社においてIFRS第16号「リース」を適用したことに伴う固定負債の増加等により、前連結会計年度末に比べて9,378百万円増加し、264,289百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加、非支配株主からの子会社株式追加取得による資本剰余金及び非支配株主持分の減少等により、前連結会計年度末に比べて7,459百万円減少し、87,286百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月13日に公表いたしました連結業績予想数値の修正はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,855	8,310
受取手形及び売掛金	141,424	140,126
たな卸資産	38,049	36,819
その他	5,168	4,531
貸倒引当金	△943	△980
流動資産合計	191,553	188,807
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	49,757	49,927
土地	32,480	33,523
その他（純額）	27,333	32,779
有形固定資産合計	109,570	116,229
無形固定資産		
のれん	3,647	3,701
その他	2,212	2,409
無形固定資産合計	5,859	6,110
投資その他の資産		
投資有価証券	35,633	33,203
その他	9,229	9,455
貸倒引当金	△2,229	△2,265
投資その他の資産合計	42,633	40,392
固定資産合計	158,062	162,731
繰延資産	41	37
資産合計	349,656	351,575

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	100,770	98,687
短期借入金	45,249	46,411
1年内返済予定の長期借入金	5,355	5,411
コマーシャル・ペーパー	14,500	25,000
1年内償還予定の社債	10,000	10,023
未払法人税等	2,455	1,197
引当金	4,476	3,184
その他	14,540	11,846
流動負債合計	197,344	201,759
固定負債		
社債	10,000	10,056
長期借入金	35,837	35,417
引当金	984	1,011
退職給付に係る負債	5,123	5,229
その他	5,623	10,817
固定負債合計	57,566	62,530
負債合計	254,911	264,289
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,649	16,649
資本剰余金	15,258	10,482
利益剰余金	50,878	52,056
自己株式	△3,625	△3,517
株主資本合計	79,160	75,669
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,206	6,592
繰延ヘッジ損益	3	△1
為替換算調整勘定	78	425
退職給付に係る調整累計額	△871	△793
その他の包括利益累計額合計	7,416	6,222
新株予約権	217	152
非支配株主持分	7,952	5,242
純資産合計	94,745	87,286
負債純資産合計	349,656	351,575

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	127,903	133,918
売上原価	112,658	117,384
売上総利益	15,245	16,534
販売費及び一般管理費	12,852	13,822
営業利益	2,393	2,712
営業外収益		
受取利息	15	18
受取配当金	306	340
持分法による投資利益	132	84
為替差益	159	-
その他	160	118
営業外収益合計	773	559
営業外費用		
支払利息	437	561
その他	36	116
営業外費用合計	472	677
経常利益	2,693	2,594
特別利益		
負ののれん発生益	-	442
固定資産売却益	109	237
段階取得に係る差益	-	83
投資有価証券売却益	-	7
固定資産受贈益	38	-
その他	-	18
特別利益合計	148	787
特別損失		
固定資産処分損	16	34
投資有価証券評価損	-	6
その他	2	3
特別損失合計	17	44
税金等調整前四半期純利益	2,824	3,337
法人税、住民税及び事業税	732	823
法人税等調整額	171	263
法人税等合計	902	1,086
四半期純利益	1,921	2,251
非支配株主に帰属する四半期純利益	395	186
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,526	2,065

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	1,921	2,251
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△245	△1,582
繰延ヘッジ損益	2	△4
為替換算調整勘定	△1,119	436
退職給付に係る調整額	63	77
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	△50
その他の包括利益合計	△1,302	△1,122
四半期包括利益	620	1,129
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	472	871
非支配株主に係る四半期包括利益	148	258

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結会計期間において、当社の連結子会社であるBall & Doggett Group Pty Ltdの株式を追加取得したことにより、資本剰余金が4,737百万円減少しております。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」の適用)

当第1四半期連結会計期間より、一部の在外連結子会社において、IFRS第16号「リース」を適用しております。これにより、借り手は原則全てのリースについて資産及び負債の認識をしております。

IFRS第16号の適用については、経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の有形固定資産の「その他」が6,009百万円、投資その他の資産の「その他」が79百万円、流動負債の「その他」が636百万円、固定負債の「その他」が5,642百万円それぞれ増加し、利益剰余金が97百万円、非支配株主持分が93百万円それぞれ減少しております。なお、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					合計 (百万円)	調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	国内卸売 (百万円)	海外卸売 (百万円)	製紙及び 加工 (百万円)	資源及び 環境 (百万円)	不動産賃貸 (百万円)			
売上高								
外部顧客への売上高	71,433	40,959	6,018	8,780	713	127,903	—	127,903
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,017	64	6,275	1,774	31	10,162	△10,162	—
計	73,450	41,024	12,293	10,555	744	138,065	△10,162	127,903
セグメント利益 又は損失(△)	1,157	769	1,107	256	132	3,422	△728	2,693

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社部門の損益△371百万円が含まれております。全社部門の損益は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費、営業外収益、営業外費用の純額であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					合計 (百万円)	調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	国内卸売 (百万円)	海外卸売 (百万円)	製紙及び 加工 (百万円)	資源及び 環境 (百万円)	不動産賃貸 (百万円)			
売上高								
外部顧客への売上高	72,576	45,532	6,392	8,111	1,307	133,918	—	133,918
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,402	148	6,661	1,907	31	11,149	△11,149	—
計	74,978	45,680	13,052	10,018	1,339	145,067	△11,149	133,918
セグメント利益 又は損失(△)	1,246	△70	1,443	55	416	3,090	△496	2,594

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社部門の損益△112百万円が含まれております。全社部門の損益は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費、営業外収益、営業外費用の純額であります。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

当第1四半期連結会計期間において、当社が株式会社丸二ちきりやの株式を追加取得し、同社を持分法適用関連会社より連結子会社に変更いたしました。これに伴い、「国内卸売」セグメントにおいて、負ののれん発生益442百万円を計上しております。なお、負ののれん発生益は特別利益のため、セグメント利益には含めておりません。